

実は絵本の届く前日の夜、小羊のホームページをひらき、おじちゃんの絵本のことを知りました。お電話してみようと思っていたところ、次の日絵本が届きました。びっくり!! 前の夜 私のつぶやきを聞いた娘が「ママ何かすごいね」と言つたほどです。

こみ上げる思いをおさえながら、ゆっくりとページを開き何度も読み返しました。いつも子供達に、心も身体もよりそつてくれたおじちゃん、そして今なお子供達や保護者、先生、多くの方々（私もそのひとりです）の中で生き続けるおじちゃん、まさに主イエスさまと同じだなあと思いました。

さつそくタンポポの子供達にもおじちゃんを読み伝えていきたいと思います。

小さな子が身边にいないこともあり絵本とはすっかり縁遠くなつておりましたが、こうして手に取つてみると、何ともいえない清々しい気持ちになつて、自分の大変驚きました。

平成24年11月30日記

聖路加国際病院

理事長 日野原重明氏

